

第2章 児童・生徒の保健と給食

〔1〕学校保健

1 児童生徒の体格

小学校においては、身長、体重、座高は、ほぼ全国平均を上回る傾向にあるが、10年前と比較すると下回る傾向が強い。

中学校では、男子は全国平均と比較すると、身長、体重、座高は上回っているが、10年前より身長、体重は下回っている。女子は身長、体重が10年前より下回る傾向がある。

高等学校では、男女ともに身長、座高は全国平均より上回っているが、体重は全国平均を下回っており、10年前より身長は下回る傾向がある。

市立小・中・高校児童生徒の平均体格と全国および10年前との比較

(△は下回っている)

性別	校種	項目 年齢	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)			
			H22年	H22年	H12年	H22年	H22年	H12年	H22年	H22年	H12年	
			札幌平均	全国との差	札幌との差	札幌平均	全国との差	札幌との差	札幌平均	全国との差	札幌との差	
男	小学校	6	116.8		△ 0.2	21.4	0.0	△ 0.3	64.9	0.0	△ 0.2	
		7	122.9	0.4	△ 0.2	24.3	0.3	△ 0.6	67.9	0.3	△ 0.1	
		8	128.5	0.3	0.0	27.6	0.4	△ 0.8	70.4	0.1	△ 0.1	
		9	133.8	0.3	△ 0.1	31.1	0.6	△ 1.0	72.8	0.1	△ 0.1	
		10	139.4	0.6	△ 0.0	35.1	0.9	△ 1.3	75.2	0.3	△ 0.2	
		11	145.8	0.8	△ 0.3	39.6	1.2	△ 0.9	78.0	0.4	0.0	
	中学校	12	153.8	1.4	△ 0.3	45.3	1.2	△ 1.3	82.2	0.9	△ 0.1	
		13	161.0	1.3	△ 0.1	50.2	1.0	△ 1.5	85.8	0.8	0.0	
		14	166.3	1.2	△ 0.4	55.2	0.8	△ 1.0	88.9	0.8	0.3	
		高等学校	15	169.4	1.2	△ 0.4	58.9	△ 0.6	△ 0.2	90.8	0.5	0.7
			16	170.5	0.6	△ 0.1	60.7	△ 0.8	0.0	91.8	0.5	0.6
18以上	17	171.2	0.5	△ 0.1	62.3	△ 0.8	0.0	92.2	0.3	0.6		
	18以上	170.2		△ 0.5	62.5		△ 1.6	92.3		1.5		
女	小学校	6	115.9	0.1	0.0	20.8	△ 0.2	△ 0.3	64.5	0.0	△ 0.1	
		7	121.9	0.2	△ 0.1	23.5	0.0	△ 0.5	67.4	0.1	△ 0.1	
		8	127.6	0.2	△ 0.1	26.6	0.1	△ 0.5	70.0	0.0	0.0	
		9	133.7	0.2	△ 0.2	30.0	0.0	△ 0.8	72.7	0.0	△ 0.2	
		10	140.8	0.6	△ 0.1	34.6	0.5	△ 0.8	76.1	0.2	0.0	
		11	147.4	0.6	△ 0.1	39.4	0.4	△ 1.1	79.4	0.2	0.1	
	中学校	12	152.8	0.9	△ 0.1	44.4	0.6	△ 0.9	82.8	0.7	0.2	
		13	155.7	0.7	△ 0.2	47.5	0.2	△ 0.8	84.3	0.5	0.2	
		14	157.0	0.5	△ 0.3	49.9	△ 0.1	△ 0.7	85.2	0.4	0.3	
		高等学校	15	157.6	0.5	△ 0.5	50.6	△ 1.0	△ 0.5	85.5	0.2	0.2
			16	158.3	0.6	△ 0.2	52.4	△ 0.3	0.3	85.9	0.3	0.5
18以上	17	158.4	0.4	△ 0.6	52.3	△ 0.6	△ 0.4	86.0	0.2	0.4		
	18以上	157.1		0.3	54.6		△ 2.0	86.1		1.1		

2 児童生徒の健康状態

(1) 主な疾病等

定期健康診断の結果では、う歯、視力低下等が高率である。内科疾患は少数であるが、心臓等の疾病を有する者がおり、適切な健康管理が重要になっている。

疾病等の昨年との比較

～札幌市学校保健統計より～

校種 順位	小 学 校				中 学 校			
	平成 21 年		平成 22 年		平成 21 年		平成 22 年	
	疾病名	%	疾病名	%	疾病名	%	疾病名	%
1	う 歯	66.8	う 歯	65.0	う 歯	60.3	う 歯	59.8
2	裸眼視力1.0未満	28.2	裸眼視力1.0未満	29.7	裸眼視力1.0未満	47.7	裸眼視力1.0未満	49.9
3	鼻 疾 患	13.9	鼻 疾 患	12.7	鼻 疾 患	12.6	鼻 疾 患	12.4
4	耳 疾 患	9.4	耳 疾 患	9.4	眼 疾 患	6.0	眼 疾 患	6.6
5	眼 疾 患	6.9	眼 疾 患	6.2	耳 疾 患	5.0	耳 疾 患	6.4
6	歯列不正咬合・顎関節異常	3.5	歯列不正咬合・顎関節異常	3.4	歯列不正咬合・顎関節異常	4.5	歯列不正咬合・顎関節異常	4.7
7	肥 満	2.1	肥 満	2.0	歯肉歯周疾患	3.0	歯肉歯周疾患	2.8
8	歯肉歯周疾患	1.5	歯肉歯周疾患	1.7	心 臓 疾 患	1.1	心 臓 疾 患	1.2
9	心 臓 疾 患	1.1	心 臓 疾 患	1.1	肥 満	1.1	肥 満	1.1

(2) 口腔検査

小学校において、「う歯のない者」は増加の傾向にあり、「未処置歯のある者」は減少傾向にある。

口腔検査結果(平成22年度)

()は%

区 分	項目 性別	口 腔 検 査						
		受検者数	う 歯			歯列咬合・顎関節 に異常がある者	歯肉歯周 疾患の者	口腔清掃の 悪い者
			ない者	処置済の者	未処置歯のある者			
小 学 校	男	45,515 (97.64)	15,206 (33.41)	15,956 (35.06)	13,940 (30.63)	1,476 (3.24)	872 (1.92)	9,732 (21.38)
	女	43,623 (96.87)	16,271 (37.30)	14,909 (34.18)	12,513 (28.63)	1,585 (3.63)	646 (1.48)	7,952 (18.23)
中 学 校	男	22,671 (96.13)	9,441 (41.64)	7,142 (31.50)	6,163 (27.18)	1,062 (4.68)	800 (3.53)	6,378 (28.13)
	女	21,977 (96.85)	8,698 (39.58)	7,521 (34.22)	5,751 (26.17)	1,055 (4.80)	446 (2.03)	4,407 (20.05)

(3) 視力検査

視力1.0未満の者は、小学生では全体の29%、中学生では全体の50%、高校生では全体の51%が該当しており、学年が上がるにつれて割合が高くなっている。また、中学生で急増している。

視力検査結果(平成22年度)

()は%

区 分	項目 性別	視 力 検 査						
		総受検者数	受検者数	裸 眼 視 力 1.0 未 満 の 者	そ の 内 訳			矯正視力 受検者数
					0.9～0.7	0.6～0.3	0.2以下	
小 学 校	男	46,403 (99.55)	42,608 (91.82)	11,360 (26.66)	3,789 (8.89)	5,516 (12.95)	2,056 (4.83)	3,883 (8.37)
	女	44,868 (99.63)	40,283 (89.78)	12,645 (31.39)	4,065 (10.09)	6,053 (15.07)	2,527 (6.27)	4,645 (10.35)
中 学 校	男	23,275 (98.69)	16,177 (69.50)	7,875 (48.68)	2,114 (13.07)	3,717 (22.98)	2,044 (12.64)	7,091 (30.47)
	女	22,446 (98.92)	13,393 (59.67)	6,883 (51.39)	1,734 (12.95)	3,017 (22.53)	2,132 (15.92)	9,052 (40.33)
高 校	男	3,512 (99.04)	1,543 (43.94)	858 (55.61)	240 (15.55)	432 (28.00)	186 (12.05)	1,969 (56.05)
	女	4,036 (98.73)	4,036 (98.73)	643 (46.49)	200 (14.16)	279 (20.17)	164 (11.86)	2,653 (65.73)

(4) 心臓検診

問診票もしくは心音・心電図検査結果から、心臓検診判読委員会にて精密検査を勧められた者の割合（D/B）は中1が最も多く、次に高1が多い。また、そのうち病名のついた者もの割合（E/D）は高1が約65%で最も多い。

心臓検診受診状況(平成22年度)(小学校1年生・中学校1年生の心音・心電図検査, 高校1年生の心電図検査)

校種別	A 在籍者数	B 受検者数	要精密検査者数		有所見者数			受検率 (%)			有所見率 (%)			
			C 第1次 対象者数	D 第2次 対象者数	E 計	F 病名の ついた 者	G 要観 察者	B/A	C/B	D/B	E/B	E/D	F/E	G/E
小1年	14,784	14,654	1,384	144	64	60	4	99.12	9.44	0.98	0.44	44.44	93.75	6.25
中1年	15,319	15,104	1,528	291	107	105	2	98.60	10.12	1.93	0.71	36.77	98.13	1.87
高1年	2,528	2,500	295	43	28	28	0	98.89	11.80	1.72	1.12	65.12	100.00	0.00
計	32,631	32,258	3,207	478	199	193	6	98.86	9.94	1.48	0.62	41.63	96.98	3.02

(5) 尿検査

第1次、第2次の尿検査結果から尿検査判定委員会に上げられる割合（E/B）は多くないが、精密検査を受けた者の有所見率（G/F）は小1が約65%、中1が約46%、高1が約44%と高い。

尿検査受診状況(平成22年度)

項目 校種別	A 在籍 者数	B 受検 者数	陽性者		E精密 検査該 当者 判定 委員会	精密検査			受検率 (%)					有所見率%		
			C 第1次	D 第2次		F 受 検 者	内 訳		B/A	C/B	D/B	E/B	F/E	G/B	G/F	
							G 計	病名の ついた 者								要観 察者
小学校	91,498	91,236	1,857	446	239	133	87	89	1	99.71	2.04	0.49	0.26	55.65	0.10	65.41
中学校	46,316	45,592	3,336	346	263	144	67	66	1	98.44	7.32	0.76	0.58	54.75	0.15	46.53
高校	7,640	7,530	596	50	52	36	16	16	0	98.56	7.92	0.66	0.69	69.23	0.21	44.44
計	145,454	144,358	5,789	842	554	313	170	171	2	99.25	4.01	0.58	0.38	56.50	0.12	54.31

[2]災害共済給付

学校教育において、児童・生徒の健康と安全を図っていく安全教育の役割はきわめて大きいものがある。独)日本スポーツ振興センターの災害共済給付は、学校の管理下において児童・生徒などに災害(負傷・疾病・障害・死亡)が発生した場合に、その医療費などの災害共済給付金の支給を行い、学校教育の円滑な実施が図られることを目的としている。

1 加入状況・災害発生件数と給付状況

校種別	年度	加入人員 (人)	加入率 (%)	災害発生 件数 (件)	給付金額	人員被災率 (%)	1件当たり の給付額(円)
					(医療費、障害・死亡見舞金、供花料含む) (円)		
幼稚園	21	1,454	100	78	356,929	6.10	5,754
	22	1,239	100	77	363,163	6.21	4,716
小学校	21	92,348	100	5,003	49,154,656	5.42	9,825
	22	91,664	100	5,239	48,879,025	5.72	9,330
中学校	21	47,063	100	4,575	77,892,446	9.72	17,026
	22	46,203	100	5,015	138,991,735	10.85	27,715
高等学校	21	7,596	100	935	26,813,074	12.31	28,677
	22	7,633	100	820	58,732,870	10.74	71,625
計	21	148,461	100	10,591	154,217,105	7.13	14,561
	22	146,739	100	11,151	246,966,793	7.60	22,148

2 傷害別発生状況(年次推移)

(発生件数:件)

校種別	年度	骨折	捻挫	脱臼	裂傷	挫傷	切傷	刺傷	打撲	擦過傷	歯の傷	眼の傷	火傷	その他	計
幼稚園	21	4	3	0	5	17	3	0	5	5	12	10	0	14	78
	22	3	2	0	3	14	1	1	11	6	15	10	0	11	77
小学校	21	871	910	9	154	811	89	37	487	159	313	400	34	729	5,003
	22	845	971	13	143	914	105	51	443	152	396	379	45	782	5,239
中学校	21	988	1,105	52	34	1,107	43	8	360	17	60	194	19	588	4,575
	22	1,057	1,168	60	42	1,108	78	15	341	24	74	226	14	808	5,015
高等学校	21	133	188	20	5	239	6	1	60	7	15	34	1	226	935
	22	157	178	18	4	191	4	2	41	3	17	21	2	182	820
合計	21	1,996	2,206	81	198	2,174	141	46	912	188	400	638	54	1,557	10,591
	22	2,062	2,319	91	192	2,227	188	69	836	185	502	636	61	1,783	11,151

3 場所別発生状況(平成22年度)

(発生件数：件、発生率：%)

校種別	区分	学 校 内									学 校 外				計
		校 舎 内					校 舎 外				道 路	運 動 場	山 川	そ の 他	
		体 育 館	教 室	廊 下	階 段	そ の 他	校 外 庭 場	遊 戯 設 施	プ ール	そ の 他					
小学校	発生件数 (件)	1,715	932	271	379	183	864	53	24	69	481	3	78	187	5,239
	発生率 (%)	32.7	17.8	5.2	7.2	3.5	16.5	1.0	0.5	1.3	9.2	0.1	1.5	3.6	100.0
中学校	発生件数 (件)	2,658	342	263	163	66	809	1	2	20	152	329	28	182	5,015
	発生率 (%)	53.0	6.8	5.2	3.3	1.3	16.1	0.0	0.0	0.4	3.0	6.6	0.6	3.6	100.0
高等学校	発生件数 (件)	425	12	8	6	18	201	1	0	2	43	63	8	33	820
	発生率 (%)	51.8	1.5	1.0	0.7	2.2	24.5	0.1	0.0	0.2	5.2	7.7	1.0	4.0	100.0

4 場合別発生状況(平成22年度)

(発生件数：件、発生率：%)

校種別	区分	授業中	特別活動		課 外 指 導 中	休憩・ 昼休み	始業前	放課後	登下校中	その他	合 計
			児童生徒 活動中	学校行事							
小学校	発生件数 (件)	1,690	347	253	0	1,962	170	229	531	57	5,239
	発生率 (%)	32.3	6.6	4.8	0.0	37.4	3.2	4.4	10.1	1.1	100.0
中学校	発生件数 (件)	1,375	49	238	2,593	439	31	134	152	4	5,015
	発生率 (%)	27.4	1.0	4.7	51.7	8.8	0.6	2.7	3.0	0.1	100.0
高等学校	発生件数 (件)	197	0	66	467	36	7	6	41	0	820
	発生率 (%)	24.0	0.0	8.0	57.0	4.4	0.9	0.7	5.0	0.0	100.0

[3]学校給食

本市の小学校及び中学校における学校給食は、学校における教育活動の一環として、児童生徒の心身の健全な発達と地域社会における食生活の改善に寄与することを目標に、全校で完全給食を実施している。実施形態は、学校の実情にあわせ、自校で給食を調理する単独方式と、調理施設のある学校から調理施設のない学校へ給食を運搬する親子方式を併用している。

学校給食をより一層充実させるため、食事環境の改善、献立の工夫、ゆとりある喫食時間の確保、食教育の充実と家庭との連携強化を図っている。

1 小・中学校給食実施状況

(平成23年5月1日現在)

区分	給食形態別	校数(校)	児童生徒数(人)	実施率(%) (人員)
小学校	完全給食	204	90,427	100.0
中学校	完全給食	97	46,252	100.0
合計	完全給食	301	136,679	100.0

※ひまわり分校、のぞみ分校、平岸西小、幌北小及び北辰中の院内学級は含まない。

2 学校給食栄養摂取量

(平成22年度)

区分	エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪エネルギー比 (%)	無機質 (mg)		ビタミン				
				カルシウム	鉄	A効力 (IU)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)	
札幌市基準 (A)	小	650	20.0	25~30	350	3.0	140	0.40	0.50	23
	中	830	28.0	25~30	420	4.0	210	0.58	0.60	33
札幌市実施 献立 (B)	小	655	24.3	28.5	352	3.1	241	0.40	0.51	30
	中	817	30.9	28.2	420	4.0	283	0.50	0.60	34
充足率 (%) B/A×100	小	101%	122%	-	100%	102%	172%	99%	102%	132%
	中	98%	110%	-	100%	101%	135%	86%	100%	103%

3 親子単独給食別実施

(平成23年5月1日現在)

区分	小学校		中学校		計		
	学校数(校)	児童数(人)	学校数(校)	生徒数(人)	学校数(校)	児童生徒数(人)	
親子方式	親子	77	34,283	39	17,966	116	52,249
	計	77	30,084	39	18,471	116	48,555
	単独方式	154	64,367	78	36,437	232	100,804
合計	50	26,060	19	9,815	69	35,875	
合計	204	90,427	97	46,252	301	136,679	

※ひまわり分校、のぞみ分校、平岸西小、幌北小及び北辰中の院内学級を除く。

4 給食費(完全給食)の状況

区分	年度	月徴収額	年間給食費	年間予定回数	一食単価	
小 学 校	22	平成22年4月～平成23年2月	3,650円			低学年 221.56円 中学年 225.41円 高学年 229.23円
		平成23年3月(調整額)	1年 1,950円	1年 42,100円	1年 190回	
			2年 2,850円	2年 43,000円	2年 194回	
			3年 3,350円	3年 43,500円	3年 193回	
			4年 3,150円	4年 43,300円	4年 192回	
			5年 3,400円	5年 43,550円	5年 190回	
	23	平成23年4月～平成24年2月	3,650円			
		平成24年3月(調整額)	1年 1,950円	1年 42,100円	1年 190回	
			2年 2,850円	2年 43,000円	2年 194回	
			3年 3,350円	3年 43,500円	3年 193回	
			4年 3,150円	4年 43,300円	4年 192回	
			5年 3,400円	5年 43,550円	5年 190回	
中 学 校	22	平成22年4月～平成23年1月	4,400円			275.77円
		平成23年2月(調整額)	1～2年 4,400円	1年 52,400円	1年 190回	
			3年 4,250円	2年 52,100円	2年 189回	
		平成23年3月(調整額)	1年 4,000円	3年 48,250円	3年 175回	
			2年 3,700円			
			3年 0円			
	23	平成23年4月～平成24年1月	4,400円			
		平成24年2月(調整額)	1～2年 4,400円	1年 52,400円	1年 190回	
			3年 4,250円	2年 52,100円	2年 189回	
		平成24年3月(調整額)	1年 4,000円	3年 48,250円	3年 175回	
			2年 3,700円			
			3年 0円			

5 特別支援学校の学校給食

(平成23年5月1日現在)

学校名	給食形態	児童・生徒数(人)
豊明高等養護学校(高等部)	完全	170
山の手養護学校	小学校	12
	中学校	23
	高等部	30
	計	65
豊成養護学校	小学校	26
北翔養護学校	中学校	10
	高等部	8
合計	—	279